

令和2年度

浜松市新産業創出事業費補助事業 成果集



浜松市産業部産業振興課

目 次

●目 次	1
●浜松市新産業創出事業費補助事業について	2
●成果紹介(分野別)	2
①次世代輸送用機器分野	
・株式会社マイクロフィックス(東区中野町)	2
・株式会社イハラ製作所(浜北区染地台)	2
・株式会社モリロボ(中区和地山)	3
②健康・医療分野	
・株式会社プレッパーズ(東区半田山)	3
・株式会社ポリシス(浜北区寺島)	3
・仲山貴金属鍍金株式会社(北区新都田)	4
・株式会社Magic Shields(東区有玉南町)	4
④光・電子分野	
・株式会社アルプスエンジニアリング(西区大久保町)	4
・ヘルツ電子株式会社(北区東三方町)	5
・GEE株式会社(北区細江町気賀)	5
・ATV株式会社(北区細江町中川)	5
⑤環境・エネルギー分野	
・株式会社ティーアールシー高田(西区西山町)	6
・株式会社ナユタ(東区常光町)	6
・株式会社エコム(北区新都田)	6
⑥デジタルネットワーク・コンテンツ分野	
・有限会社池谷製作所(中区砂山町)	7
・株式会社カタナコーポレーション(北区新都田)	7
・株式会社ルイ・ヨコタフォート(浜北区内野)	7
・プロダクトリング株式会社(東区有玉南町)	8
・株式会社週休3日(中区砂山町)	8
・株式会社SPLYZA(中区布橋)	8
●各種ホームページのご案内	9
●事業者概要	10

●浜松市新産業創出事業費補助事業について

※令和2年度は、申請件数30件の中から20件が採択されました。

目的	浜松市において戦略的に支援すべき産業分野として位置づけている成長6分野(次世代輸送用機器、健康・医療、新農業、光・電子、環境・エネルギー、デジタルネットワーク・コンテンツ)について、新技術、新製品等の研究開発を行い事業化を目指す市内の中小企業者等に対し、研究開発費の一部を補助することにより事業化の実現を促し、浜松経済を牽引する成長産業の創出につなげていくことを目的としています。
補助対象事業	成長6分野(次世代輸送用機器、健康・医療、新農業、光・電子、環境・エネルギー、デジタルネットワーク・コンテンツ)関連事業における新技術、新製品等の開発
補助対象者	次のいずれかに該当する者で、市税を滞納していない者。 (1)浜松市内に主たる事務所を有する中小企業者 (2)浜松市内に主たる事務所を置き、新たに事業を開始しようとする中小企業者 (3)(1)又は(2)に該当する者を1者以上含み、事業化開発を目的に2者以上の者で組織された共同体
補助金額	補助率は補助対象経費の2分の1以内で、補助上限額は申請枠によって異なります。 (1)研究開発補助金・・・1件あたり500千円を下限とし、5,000千円を上限とします。 (2)製品開発補助金・・・1件あたり1,500千円を下限とし、10,000千円を上限とします。

◆株式会社マイクロフィックス

次世代輸送用機器分野

製品名 MFT-C200 (電流センサ200)

事業名 超ダイナミックレンジ電流センサー

新製品・新技術の特長

現在商品化されている直流センサーの大半は、非接触のCTタイプ(カレントトランス)と小抵抗(0.1Ω程度)を直列接続し両端端子電圧を測定電流変化するタイプに大別できます。また特殊なフラックスゲート方式と呼ばれる非接触タイプがあり、本開発製品はこのフラックスゲートタイプに近いものになります。mA領域から200A範囲をFS1%以内で検出可能な機能を有しています。高電流領域は磁気飽和の課題がありダイナミックレンジは制限を受けますが、この飽和領域もフラットな特性を持たせています。

市場性・将来性

スマートメーター製造メーカーへの販促(太陽光、風力発電用コントローラも製造販売先)スマートメーターはコイル方式が主流で今後は半導体素子への転換が期待される有望市場。レース用EV車開発メーカー及び改造EV車製造メーカーへの販促(市販車への展開期待)上記メーカーより評価また開発依頼あり市場ニーズを実感し、市販車、EV車では多くの小型、中型、大型モーターが使用されており市場性は大きいと考えています。

電流センサー(試作型)200Aタイプ(DC専用)



■電流センサ特長

- 1)GMR仕様の為、ゼロ磁界付近の不安定特性を磁気バイアスを掛け対策
- 2)温特の良くないGMR素子の為複数使用で温特対策実施
- 3)導線クランプの状態による磁界検出のドリフト対策に対して配置の工夫

■電流センサ定格

- 1)センサ外形寸法 W55xH45xD24 mm
- 2)使用導線径 Φ12~Φ38 mm
- 3)最大計測電流 240 A
- 4)分解能 500mA 以下 JIS 2%以下
- 5)使用環境温度 -20~50℃
- 6)寿命 20年
- 7)方式 導線クランプ式
- 8)温度特性 10度Cごとの誤差変化 0.5%以下
- 9)外部磁界の影響 60A定格時 100A/mT照射誤差 1%以下

◆株式会社イハラ製作所

次世代輸送用機器分野

製品名 次世代輸送機器向け EVモーター用冷却システム

事業名 次世代輸送機器向け EVモーター用冷却システム開発

新製品・新技術の特長

市販されているN社製電動車のパワートレインを部品で購入し、分解研究して構造を理解した上で、駆動モーター本体部分を現状よりもさらに冷却するためのウォーターポンプとオイルポンプを考案し設計/試作した。弊社の長年の経験をもとに寸外を変えずに、現構造の内部に収まる大きさで製作することができた。また“冷却”は現状STD仕様に比較してさらに性能が優れることを実験的に確かめて優位性を確認できた。

市場性・将来性

EV車両のパワートレインのモーターの“冷却”は非常に重要である。“冷却”技術は将来的にEV車両が一般的になり高出力化が要求されるようになると、さらに有用な技術になると思われる。この“冷却”課題に対して今回の弊社の提案は大きく貢献できる。



- ・市販されてパワートレインの大きさの中に収める。
- ・両ポンプはモーター主軸から直接駆動される。

◆株式会社モリロボ

次世代輸送用機器分野

製品名 クレープロボットQ2(キュウツー)

事業名 液体生地の吐出量制御システムを搭載したクレープロボットの開発

新製品・新技術の特長

クレープロボットよりもっと簡単に、もっと早く提供可能とするためクレー生地制御と同時2枚焼きを可能としました。焼く前の液体クレー生地量を高精度で制御するセンサーとマイコン開発・搭載することで、今までスタッフが行っていた調整を不要としました。また、生地タンクと生地伸ばしの機構を固定→スイング式に変更し、既存機同サイズで2枚焼きを可能とした事で提供時間を2倍としました。

市場性・将来性

クレーを提供出来なかったホテルやファミリーレストランのブッフェがメインターゲットで市場規模(国内のみ)は100億円を見込んでいます。タコス・ガレットなども調理可能とする事で世界中に展開を行う。



既存機とのサイズ比較



国際レストランショー2021に出品

◆株式会社プレッパーズ

健康・医療分野

製品名 脱塩チューブ自動切換え装置(仮称)

事業名 透析モニタリングシステムの開発

新製品・新技術の特長

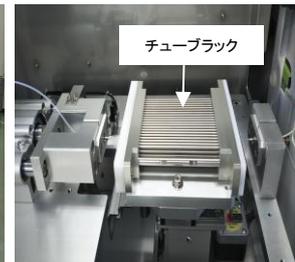
エレクトロスプレーイオン化質量分析法を用いて、透析排液を連続分析するために必要不可欠な脱塩処理を連続的に行う装置である。透析の終了等を判断する専用ソフトウェアとともに使用することで、透析排液の自動モニタリングの基本システムを構築した。

市場性・将来性

透析排液を、質量分析計を用いてモニタリングするシステムは市場には無く、新たな市場を開拓する事になる。現場で使用可能な小型装置の開発が進めばさらに実用性高まり、透析装置メーカーとの協業することで将来性が見込める。



透析排液に含まれる大量の無機塩を連続的に除去するための、脱塩チューブ自動切換え装置全景。透析装置と質量分析計の間に設置して用いる。



脱塩チューブ自動切替装置内部写真。チューブラックには100本の脱塩チューブが装着され、時間制御で切り替える事で、透析排液の連続脱塩処理が可能である。

◆株式会社ポリシス

健康・医療分野

製品名 iPS細胞超低温輸送システム

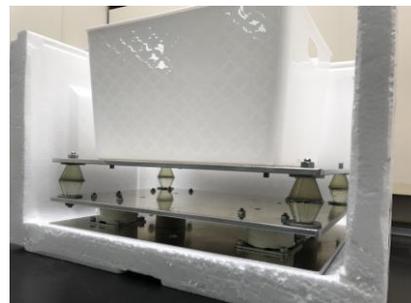
事業名 再生医療用細胞の搬送における超低温対応防振材

新製品・新技術の特長

ポリウレタンは低温で硬くなりやすい傾向にありますが、 -100°C で不変且つ低温で共振ゼロになる素材を開発しました。この素材を活用することで低温×振動に脆弱であったiPS細胞も安定して増殖可能となる細胞専用の輸送システムとなりました。今後iPS細胞だけでなくワクチンなど超低温下輸送ビジネスは増えていくと考えられ、再生医療輸送における品質管理として必要不可欠なものとなっていくと考えています。

市場性・将来性

2028年頃より再生医療が本格的になるとされています。研究所や医薬メーカーで創製された再生細胞を各病院や診療所へ搬送させるためのシステムとして定着していくと想定しており、徐々に市場は大きくなるを期待しています。その他ワクチン輸送用としても考えていきます。



「免震構造」と「 -100°C で変化のないゲル」と「共振点ゼロになるゲル」の組み合わせによる防振システム。一定振動による長時間テストではiPS細胞は問題なく生存を確認しており、その効果を示した。

◆ 仲山貴金属鍍金株式会社

健康・医療分野

製品名 医療用分析ノズル先端及び分析セル用表面処理

事業名 医療機器向け撥液めっき技術の開発

新製品・新技術の特長

弊社が開発した従来技術である撥水めっき処理は、血液などの水を主成分とする液体を弾く効果のみであった。今回の補助事業にて医療機器で多用されるアルコールや界面活性剤を有する洗浄液の撥液や付着後の撥水性が低下しない技術の開発に成功した。これにより分析⇄洗浄を繰り返して使用する分析装置のノズル先端に撥液処理が可能となり、分析精度の大幅な向上や分析結果が安定する事で医療に貢献することができる新技術である。



界面活性剤混濁液の撥液化の様子

市場性・将来性

開発技術によって生化学自動分析装置におけるノズルや分析セル表面などの接液部に体液や洗浄液などが残留しないことにより、超微量測定の新たな機能を付加する事が可能となる。これにより、ウイルス検査試薬の検証や免疫、腫瘍マーカー等の検査項目の開発に役立つ新技術である。

◆ 株式会社 Magic Shields

健康・医療分野

製品名 転んだときだけ柔らかいベッドサイドマット「ころやわ」

事業名 高齢者の転倒による骨折を減らす、転んだときだけ柔らかいベッドサイドマット「ころやわ」

新製品・新技術の特長

新技術の特徴は、歩行が難しい高齢者のために、歩くとときや杖や車椅子を使うときは硬い。一方、転んだ時には骨粗鬆症があっても骨折しにくいように柔らかい。この相反する二つの特徴を持つ新素材を開発し、ベッドサイドマットとして使えるよう製品化した。



ベッドサイドマット「ころやわ」

市場性・将来性

高齢者の転倒骨折は毎年国内で100万人、世界で2000万人おり、その再発防止として用いるだけでも5兆円の市場規模がある。「ころやわ」を用いれば、大腿骨を転倒骨折してかかる医療費介護費を10分の1に抑えることができる。将来は手すりと同じように、どこでも当たり前に使われるものを目指す。

◆ 株式会社アルプスエンジニアリング

光・電子分野

製品名 ガルバノスキャナー

事業名 ガルバノスキャナーの国産化による安定供給とメンテナンス向上

拡大写真

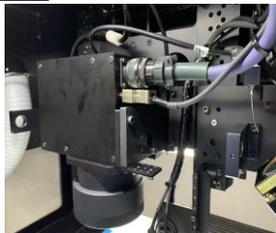
新製品・新技術の特長

レーザー加工装置を販売するにあたり課題となっている海外からの調達部品(ガルバノスキャナー)の内製化を実施
1. ガルバノユニットの設計、製作を行い自社での組立、メンテナンスを行える
2. 制御ソフトを選定し用途に合ったソフトをカスタマイズできる
3. 装置本体と加工者のインターフェイスとしてCADデータを分割し加工をするプログラムを開発

当社で販売している500角の装置へ本事業でのガルバノスキャナーを搭載した様子



従来はドイツ製のスキャナーを搭載していたがこれを入れ替え赤丸の部分の内製化



販売済みのドイツ製スキャナーを搭載した装置との機械的互換性を持たせるためにアダプタプレートを制作し今後の入れ替え需要にも対応できるようにした。あわせてガルバのミラー取り付け時の精度を確保するために治具を制作し、ミラー角度が設計値に調整できるようにした。(精度確保のためレーザー光を垂直に落とす調整治具)

◆ヘルツ電子株式会社

光・電子分野

製品名 En-Guard (アンガード)

事業名 半径1km圏内のヘルメット着用を管理するシステムの開発

新製品・新技術の特長

1km内の危険な現場で働く作業員の安全を見守る製品です。監督者が1km離れた場所で作業する作業員(最大50名)のヘルメット着用状態と作業場所を把握し、作業員の安全状態を確認することが出来ます。また、監督者からブザーと振動の組み合わせで作業員に呼びかけたり、危険発生時に作業員から監督者へ緊急通知することが可能です。監督者・作業員間通信はLoRaを採用しているため、スマホを持ち込めない現場でご利用いただけます。

市場性・将来性

労働安全の重要性が高まる中、監督者が作業員のヘルメット着用状態だけでなく、作業員の生体情報や作業現場の状況(酸欠、熱中症等)及びフルハーネス等の安全保護具の着用状態を取得できるように拡張していくことで、総合的に作業員の安全を見守る製品へ発展させる予定です。

■En-Guard(アンガード)



En-Guard(アンガード)は、1km内の危険な現場で働く作業員の安全を見守る製品です。

■ヘルメット着用センサー



ヘルメット着用センサーは、ヘルメット着用モレに伴う事故を未然に防ぐためのウェアラブルセンサーです。

◆GEE株式会社

光・電子分野

製品名 光散乱測定・高輝度表示器 SP-Finder

事業名 材料内部の光散乱測定器の試作

新製品・新技術の特長

車のランプやスピードメータの見易さを開発するにあたり、最適な光学フィルムや光源の組み合わせをコンピュータで計算するようになってきました。SP-Finder 光散乱測定と高輝度表示の統合装置は、コンピュータに入力する、光学フィルムの特性をデジタル化して、試作することなく、ディスプレイに表示し、車載表示器の見易さをリアルに判断できるようになっており、自動車のデザイン性と安全性に貢献します。

市場性・将来性

自動車産業の裾野は広く、国内だけでも自動車の表示に関連する企業は200社以上あります。表示は安全性との関連が深く、自動運転においても新たな表示が考案され続けています。新しい表示のために新しい光学フィルムが開発され続けデータベース化のニーズが多くあります。



光学フィルム(サンプル板)に光を当てると、光が表面の微小な凹凸によって、さまざまな方向に散乱します。光学フィルムとLEDの組み合わせで、見やすく安全であり、デザインが良く商品力が高くなるように、自動車の外装の顔であるランプや、自動車の内装の中心であるスピードメータを自動車メーカーが開発しています。自動車メーカーの開発をより効率化するために、コンピュータ上で計算するために、光学フィルムの散乱度合いをデータベース化する必要があります。また光っている見易さやデザイン性をリアルに表示することも可能な装置、SP-Finderを開発しました。これにより、自動車メーカーは試作品を作ることなく、SP-Finder上で次世代の自動車のランプやスピードメータの開発効率が高まり、一般の消費者は、よりデザイン性が良く、安全性の高い車の選択がしやすくなります。

◆ATV株式会社

光・電子分野

製品名 A-PRO-1 Ver.2

事業名 4K映像のリアルタイム部分切り出し機器の開発

新製品・新技術の特長

A-PRO-1 Ver.2は、4KのHDMI映像からリアルタイムに一部分を切り出して、4KあるいはHDのHDMI映像を出力することができます。切り出し領域はリアルタイムに動かすことが可能で、あたかもカメラマンがパン・チルト・ズームをしているかのような映像演出を、無人の固定カメラで行う事ができるようになります。4K映像からの切り出しのため、映像がぼやけにくい事も特徴の一つです。

市場性・将来性

ライブ配信を行う人が増えてきており、配信のワンマンオペレーションが求められる中で、カメラマンが不要になるソリューションとして市場性が見込めます。また、Zoom等のネット会議が増えている中で、Zoom画面の特定の人物だけを切り出して表示するような用途にも需要があります。

写真1 A-PRO-1 Ver.2 製品イメージ



写真2 端子面



HDMIを2系統入力して、それぞれの映像の一部を切り出して出力可能

◆株式会社ティーアールシー高田

環境・エネルギー分野

製品名 次世代家庭用蓄電池兼防災用蓄電池

事業名 安全・環境性に優れた次世代高機能バッテリーの開発による事業化

新製品・新技術の特長

【安全】広く普及しているリチウムイオン電池はどれも発火や爆発の恐れがある。今回弊社が開発した蓄電池はリチウム鉄リン系複合酸化物バッテリーのため、発火や爆発のリスクがない。【高寿命】自己放電率が低いため、長時間放置しても電池の減りが極めて少なく電池の寿命が長い。また海水に強いバッテリーな上にケースをステンレスで製作しているため沿岸地域においても高寿命が維持できる【軽量】持ち運びも可能な蓄電池。

市場性・将来性

昨今、脱炭素に向けた取り組みにより太陽光蓄電池の需要が高まっている。さらに異常気象による自然災害により防災用蓄電池の需要も急速に高まっている。弊社の蓄電池はUPS(無停電電源装置)として使用するため、両市場に普及が見込まれる。



開発した蓄電池



バッテリー開発、製造をおこなう新工場

◆株式会社ナユタ

環境・エネルギー分野

製品名 医療機器用リチウム蓄電装置 LEMURIA ME3000

事業名 医療機器専用バックアップ電源の開発

新製品・新技術の特長

医療機器用リチウム蓄電装置LEMURIA「ME3000」は、国内初のS-JQA認証(2021年8月取得完了予定)リチウムイオン蓄電装置で医用電気機器の安全規格であるJIS T 0601-1を取得。海外においても同規格(国際規格ではIEC60601-1)を有しているリチウムイオン蓄電装置は少なく、非常に稀な製品。全ての医療機器のバックアップ電源として使用する事が可能。冷却用の外気口を取り除く事に成功。異物や薬剤混入のリスクがなくなり、より安心して院内での利用を可能。

市場性・将来性

全国の病院、診療所が約180,000施設、福祉施設が11,000施設で同製品はその全てが対象。またこれに在宅医療患者が約900万人と言われており、大きな市場性。将来は、より市場ニーズに則した蓄電容量やサイズ、センシング等の機能性を調査し、LEMURIAシリーズとしてラインナップを揃える予定。



外観は、外気口を含めて、余分なものは全て排他し、状態表示ランプとスイッチ、出力口(2つ)、入力口しかありません。これは、院内使用を想定し、故障リスクや事故リスクなどの安全リスクを考慮した結果であり、更に運びやすさを追求した結果となります。

◆株式会社エコム

環境・エネルギー分野

製品名 低NOx省エネルギーバーナ搭載るつぼ炉

事業名 低NOx省エネルギーバーナ搭載るつぼ炉の開発

新製品・新技術の特長

アルミダイカスト工場で使用される「アルミ溶解炉るつぼ炉」を開発熱交換器搭載の省エネルギーバーナを使用し、省エネおよびCO2削減を行えると共に、燃焼におけるサーマルNOx排出量を世界基準まで削減する。メンテナンス性を向上させ、るつぼ交換の容易さと、高温空気燃焼方式採用によりるつぼへの熱負荷を低減させ長寿命化を図っている。

市場性・将来性

アルミニウムは自動車産業のみならず、建材、家電製品等の幅広い分野にて使用されており、現在はEV関連のモータのハウジングなどで使用されている。大量生産型からセル生産型が主流となっている中で生産調整の融通が利く「るつぼ炉」は多くの市場で利用されている。



自社製熱交換器搭載省エネルギーバーナを搭載「アルミ溶解るつぼ炉」

◆有限会社池谷製作所

デジタルネットワーク・コンテンツ分野

製品名 XRコミュニケーションシステム

事業名 XRを用いた遠隔コミュニケーションシステム開発

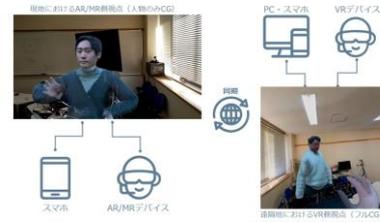
新製品・新技術の特長

仮想現実(VR)・拡張現実(AR)・複合現実(MR)等を組み合わせたXR技術を用いて、現地にいるユーザーと遠隔地にいるユーザー同士が現地で対面しているかのようなコミュニケーションを可能にする。遠隔地にいるユーザーがVRデバイスを通して仮想空間上に構築されたデジタルツインに参加すると、現地ユーザーのAR・MRデバイス上に遠隔地ユーザーのアバターが表示され、ボイスチャットとジェスチャーでコミュニケーションができる。

市場性・将来性

XR技術は未だ黎明期にあり改善の余地は大きいですが、情報技術の発達やパンデミックなど複数の要因により、今後は仮想空間の活用および現実空間と仮想空間の融合が加速してゆき、それに応じてXR関連産業の市場規模も大きくなってゆくものと思われる。

XRシステム概要



独自手法で作成したデジタルツインモデル

◆株式会社カタナコーポレーション

デジタルネットワーク・コンテンツ分野

製品名 自動運転用レコーダシステム

事業名 自動運転用レコーダシステムの開発

新製品・新技術の特長

自動運転車開発に必須の記録装置である8チャンネル自動運転用レコーダを開発しました。従来品に比べて安価で高精度かつ多数のカメラで走行状態を記録することができ、自動運転用ソフトウェアの検証・解析の効率化に大きく貢献します。また大量に蓄積される走行データをリアルタイムに最大1/5に圧縮保存する機能により、ストレージコスト削減・遠隔拠点への伝送時間削減と言った開発コストの削減にも大いに寄与します。

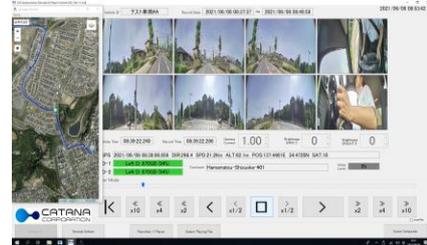
市場性・将来性

自動運転車開発は、相次ぐ新興企業の参入により市場が急拡大しています。また令和2年4月施行改正道交法により作動状態記録装置と呼ばれる実験中の画像・車両状況を記録する装置の搭載が義務づけられたことにより、自動運転レコーダの市場ニーズは伸びていくと考えられます。

■システム構成図



■操作画面



◆株式会社レイ・ヨコタフォート

デジタルネットワーク・コンテンツ分野

製品名 FFT-VR (Fire Fighting Training-VR) VR消防訓練システム

事業名 VRバーチャルリアリティを利用した、クリティカルな現場トレーニングの支援システムの開発

新製品・新技術の特長

今回開発したFFT-VR (Fire Fighting VR)は、消防隊員の救助訓練イメージトレーニングをVRの世界で追体験する消防訓練システムです。実際の模範的な訓練を10台の360度カメラで撮影し、その映像をVR空間で色々なアングルで、まるでその場にいるかのような「没入感」を感じながら体験できます。訓練前にこれでイメージトレーニングする事で、実際の訓練の習熟スピードを上げることが期待できます。デジタル世代の若い隊員にはより効果的です。

市場性・将来性

消防訓練の現場はまだデジタル化は進んでいません。この仕組みには消防現場でのデジタル化への大きな期待が事前のリーサーチでわかっています。将来的にはCGIによる火災現場のシミュレーション訓練などの拡張展開が可能です。

アプリケーション画面



訓練撮影の様子



◆プロダクトリング株式会社

デジタルネットワーク・コンテンツ分野

製品名 プロダクトリング システム

事業名 輸出向け商品登録管理システムの開発

新製品・新技術の特長

当システムは、輸出商談に向けて必要な商品情報とその管理をシステムに登録管理することで、海外バイヤーとの商談に向けた商談履歴や受発注管理ができる特徴を持つ。また、日本語で入力された情報が自動翻訳されることで、海外向け出荷に必要な現地規制に沿った裏ラベルの作成等も簡単にワンクリックでできることで、ユーザーの課題解決に貢献する。



商品登録画面
この画面から商品の詳細やPR説明文などを登録していく

市場性・将来性

今後、日本から世界への輸出は統計的に見ても増えている。また、国策としても2030年に食料品輸出高5兆円目標を掲げており、それに伴う規制の緩和が進んでいる。地方の食品メーカーや生産者にとって海外市場は今後より身近な存在かつ重要な市場になる。



登録した商品の情報をワンクリックで自動翻訳かける画面
上記で登録した情報一つずつ自動翻訳にかけて必要に応じて簡単に修正できる。

◆株式会社週休3日

デジタルネットワーク・コンテンツ分野

製品名 週休3日.com

事業名 「+1日マッチング」技術を実装した、採用マッチングプラットフォーム開発

新製品・新技術の特長

週休3日正社員など新しい働き方で企業と求職者をマッチングする求人プラットフォームです。求職者は、新しい働き方を選んで手にする時間の使い方に共感・理解してもらえる企業の求人を探すことができる「+1日マッチング」という機能を実装しています。企業側は採用ミスマッチの回避、今まで生まれなかった採用機会の創出が可能になります。



週休3日.comでは週休3日正社員など新しい働き方の求人を掲載しています。

市場性・将来性

職業紹介事業の市場は2012年の2,341億円から2018年には5,418億円と倍増しています。働き方の選択肢が広がる中で、週休3日正社員など新しい働き方に特化したマッチングを行う、週休3日.comは今後、企業・求職者ともにニーズが拡大すると考えます。



求職者は、新しい働き方を選択して手に入れる時間の使い方に共感・理解してくれる企業の求人を探すことができます。

◆株式会社SPLYZA

デジタルネットワーク・コンテンツ分野

製品名 SPLYZA Motion

事業名 AIによる簡易動作分析アプリケーション

新製品・新技術の特長

動作分析(骨格の角度や、部位の速度の計測)は、従来、高額な設備が必要なため、大学の研究室等でしか利用出来なかった。そのためスポーツの現場で利用することはまれで、研究目的での利用が主であった。本アプリケーションでは、iPhoneやiPadで動画を撮影するだけで、独自の画像認識アルゴリズムにより、動作分析が行える。これにより、スポーツ現場や、体育の授業などで簡単に取り組むことが可能になる。



市場性・将来性

文部科学省が推進するGIGAスクール構想により、小学校から高校まで一人一台のタブレットやPCを持つようになってきているにも関わらず、スポーツや体育分野でのアプリケーションがほぼない状況で将来性が非常に高い。

★各種ホームページのご案内★

浜松市の企業支援情報につきましては、下記のホームページをご覧ください。

- ・ はままつ産業イノベーション構想について
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyoshinko/innovation/index.html>
- ・ 浜松市新産業創出事業費補助金の概要、実績について
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/sangyoshinko/shinko/promotion/shinsangyohozyokin/index.html>
- ・ 浜松市の企業支援施策について
<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shinko/shien/index.html>
- ・ 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構（浜松地域の産業支援機関）
<https://www.hai.or.jp/>

採択企業 概要一覧 (対象関連事業別)

所在地、TEL/FAX、URL、業務内容

◆次世代輸送用機器分野

株式会社マイクロフィックス	〒435-0004 浜松市東区中野町1111
	TEL : 053-422-3333 FAX : 053-422-3434
	http://www.micro-fix.co.jp
	自動車産業向け検査器の開発販売
株式会社イハラ製作所	〒434-0046 浜松市浜北区染地台五丁目5-7
	TEL : 053-585-6131 FAX : 053-585-6133
	http://www.iharamfg.co.jp/
	輸送機用ポンプ製造、部品加工
株式会社モリロボ	〒432-8003 浜松市中区和地山3丁目1番7号 イノベーションキューブ108号
	TEL : 053-545-6327 FAX :
	https://morirobo.com/
	調理ロボットの提案・開発・試作

◆健康・医療分野

株式会社プレッパーズ	〒431-3192 浜松市東区半田山1-20-1浜松医科大学医工連携拠点棟414
	TEL : 090-9149-3594 FAX :
	https://www.preppers.business
	質量分析その他の機器分析を用いた受託分析
株式会社ポリシス	〒434-0035 浜松市浜北区寺島2374-1
	TEL : 053-586-9410 FAX : 053-586-9354
	http://polysis.jp/
	ポリウレタン樹脂を専門とするプラスチック製造業
仲山貴金属鍍金株式会社	〒431-2103 浜松市北区新都田1丁目9番4号
	TEL : 053-401-1940 FAX : 053-401-1941
	http://www.mekkiyasan.com
	電気・電子部品への貴金属めっき処理
株式会社 Magic Shields	〒431-3122 浜松市東区有玉南町1867-1
	TEL : 050-1742-4400 FAX :
	https://www.magicshields.co.jp/
	介護福祉用品の研究開発・製造販売

◆光・電子分野

株式会社アルプスエンジニアリング	〒432-8006 浜松市西区大久保町1349番地
	TEL : 053-485-3600 FAX : 053-485-5498
	http://www.alps-eg.com/
	マイクロプラスト加工・精密部品加工・各種装置開発製造
ヘルツ電子株式会社	〒433-8104 浜松市北区東三方町422-1
	TEL : 053-438-3400 FAX : 053-430-0455
	https://www.herutu.co.jp
	高周波とデジタル複合技術によるワイヤレスデータ通信システム及び各種表示ユニットの開発・製造・販売・サポート
GEE株式会社	〒431-1305 浜松市北区細江町気賀91-10
	TEL : 070-1005-5714 FAX :
	http://www.gee2016.com/index.html
	光産業研究開発及びコンサルティング
ATV株式会社	〒431-1304 浜松市北区細江町中川888-340
	TEL : 053-523-1123 FAX : 053-523-2244
	http://www.atvcorporation.com/
	電子楽器・音響・映像の開発、設計および販売

◆環境・エネルギー分野

株式会社ティーアールシー高田	〒432-8001 浜松市西区西山町2468
	TEL : 053-485-1423 FAX : 053-485-2536
	https://www.trc-takada.jp/
	2輪4輪部品加工、バッテリーの開発、製造
株式会社ナユタ	〒431-3103 浜松市東区常光町398
	TEL : 053-434-8902 FAX : 053-434-8954
	https://www.nayuta-co.jp/
	カスタム電源の開発・製造・販売 医療機器用電源、産業用電源(EV、車載、住設、情報通信等)
株式会社エコム	〒431-2103 浜松市北区新都田4-5-6
	TEL : 053-484-1122 FAX : 053-484-1124
	http://www.ecom-jp.co.jp
	工業用加熱設備の設計製作およびメンテナンス

◆デジタルネットワーク・コンテンツ関連事業

有限会社池谷製作所	〒430-0926 浜松市中区砂山町348-16
	TEL : 053-454-8175 FAX : 053-454-8233
	http://ikevaseisaku.com/
	自動送り装置開発・製造、XRシステム開発
株式会社カタナコーポレーション	〒431-2103 浜松市北区新都田1-2-11 ミリアセンター3F
	TEL : 053-428-8611 FAX : 053-428-8612
	http://www.catana.co.jp
	リアルタイムデータ圧縮製品の開発販売、産業用ソフトウェア受託開発
株式会社レイ・ヨコタフォト	〒434-0044 浜松市浜北区内野680-2
	TEL : 053-586-3565 FAX : 053-586-0195
	http://yokotaphoto.co.jp
	撮影、DPE、VR関連事業、IT事業教育運営
プロダクトリング 株式会社	〒431-3122 浜松市東区有玉南町1867-1
	TEL : 053-523-7360 FAX : 053-523-7362
	地域特産品の輸出、市場調査、コンサルティング
株式会社週休3日	〒430-0926 浜松市中区砂山町1137番地
	TEL : 053-455-3778 FAX : 053-455-3779
	https://3kka.com/
	有料職業紹介、WEBメディア運営、人事・採用コンサルティング
株式会社SPLYZA	〒432-8012 浜松市中区布橋2-12-35
	TEL : 053-523-7719 FAX : 053-523-7729
	http://www.splyza.com
	スポーツ向け映像分析アプリの開発／運営



出世大名 家康くん

【発行日】

令和3年12月

【発行】

浜松市 産業部 産業振興課

住所：〒430-8652 浜松市中区元城町103-2

TEL：053-457-2044 FAX：053-457-2283

E-mail：

shinsangyo@city.hamamatsu.shizuoka.jp